

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38618
事業名	特定施設開設準備経費補助金					
評価担当課	所属名	保)高齢保健福 介護保険課				
	課長名	池田 清美	担当者名	福田 大樹	電話番号	211-2972
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	多額の経費を要する特定施設 の開設に当たり、需用費・備品購入費等を補助し、円滑な事業の開始を支援する。			
		長期	高齢化率の上昇に伴い、高齢者も年々増加していくことからそれに対応できる特定施設の整備を計画的かつ円滑に進める。			
	取組内容	公募で選定された特定施設入居者生活介護(以下、特定施設という)の整備予定事業者に対し、施設開設に係る準備経費(需用費・備品購入費等)を補助する。 ①募集区域:全区 ②整備予定定員:50人				
	実施結果	令和3年度整備分特定施設入居者生活介護公募について、申請があった3法人のうち1法人を選定の上、選定法人に対し、開設準備経費41,950千円を補助し、特定施設入居者生活介護50床の整備に結びついた。				
事業実施における工夫点	特になし。					
対象者	特定施設入居者生活介護整備予定者	開始	令和3年度	終了	0年度	
関連法令・条例・要綱等	介護サービス提供基盤等整備事業実施要綱					
他都市の状況	他政令都市でも交付金等による施設整備に係る補助を実施予定。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	0	42,000	41,950	168,000	
うち特定財源	0	42,000	0	168,000	
人工	0.0	0.2	0.0	0.2	
人件費	0	1,440	0	1,440	
計(事業費+人件費)	0	43,440	41,950	169,440	
事業費の内訳	令和3年度決算	令和3年度整備分特定施設入居者生活介護の開設にあたり、50(床)×839千円=41,950千円			
	令和4年度予算	令和4年度整備分特定施設入居者生活介護の開設にあたり、200(床)×839千円=167,800千円			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	施設整備数		
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
		1	1	2
活動指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
成果指標1	指標名	特定施設入居者生活介護利用者増床数		
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
		50	50	200
成果指標2	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
項目	判定	理由		
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	令和3年度～令和5年度の中で、当該補助金活用し、特定施設入居者生活介護250床を整備する。令和3年度整備数は50床、令和4年度整備数(予定)は180床、令和5年度整備数(予定)は80床である。		
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	施設開設に係る準備経費(需要費・備品購入費等)の補助により、開設当初からの円滑な事業所運営を支援することで、利用者ケアの充実や従業員の安定雇用等を図るものであり、質の高い特定施設の設置・運営を促進するため、必要な事業である。		
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	公募で選定された特定施設入居者生活介護(以下、特定施設という)の整備予定事業者や新たな特定施設指定申請予定事業者に対し、施設開設に係る準備経費(需用費・備品購入費等)を補助する。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	高齢化率の上昇に伴い、高齢者も年々増加していくことからそれに対応できる特定施設の整備を計画的かつ円滑に進めるために補助が必要である。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映			
今後の改善点	なし			
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0 千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	計画的かつ円滑な特定施設の整備を達成できた。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 計画的な特定施設整備を達成するため、開設経費の補助を継続する。		
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 ● 縮小 <input type="checkbox"/> その他 高齢者支援計画に基づき、整備数を前年比から縮小する。		見直し効果額 0 千円